

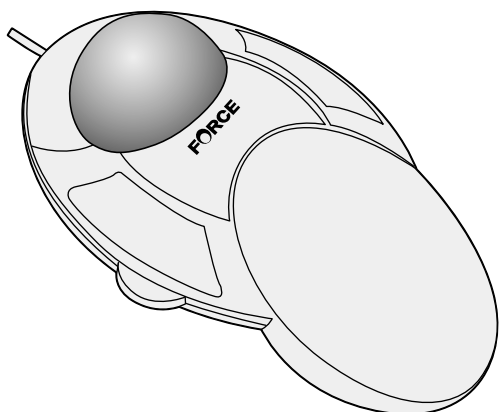


オプトトラックボール 取扱説明書

コンボ

MA-TB35シリーズ

USB + PS/2



FORCE オプトトラックボール

最初にご確認ください。

セット内容

- オプトトラックボール本体1台
- ドライバディスク(8cmCD).....1枚
- 変換アダプタ(USB-PS/2)1個
- 取扱説明書1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

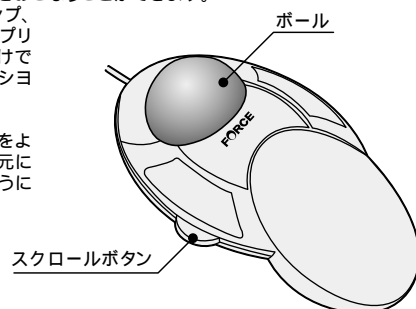
- はじめに
警告
- 対応機種
接続する前に必ずお読みください。[Windows用]
・本製品をUSBポート接続する際の注意
・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
- トラックボールの接続[Windows用]
・トラックボールの接続 ・USBポート接続の場合
・PS/2マウスポート接続の場合
- ドライバソフトをインストールする前にお読みください。[Windows用]
- ドライバソフトのインストール[Windows用]
- ボタンの特長
- ドライバソフトの特長[Windows用]
・ドライバソフトの設定画面を開く ・マジックローラー
・ポインタ ・カーソル ・アクション ・設定
・Easy Jumpの特長 ・モード ・バージョン情報
・方向 ・ドライバソフトのアンインストール
- ドライバソフトのインストール[Mac OS 8.6 ~ 9.2.2用]
MouseToolコントロールパネル[Mac OS 8.6 ~ 9.2.2用]
- ドライバソフトの削除(アンインストール) [Mac OS 8.6 ~ 9.2.2用]

はじめに

このたびは、オプトトラックボール(フォース)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、スクロールボタンを回転・クリックさせるだけでWindows上で簡単に画面スクロール等をおこなうことができます。

また、本製品はイーザージャンプ、オートパン、ズームなどのアプリケーション・コマンドを割り付けてきますので、幅広いナビゲーションが可能となります。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。



警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

対応機種

本製品には、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、Apple iMac・iBook・Power Mac G5/G4/G3(Mac OS8.6以降)シリーズ(USBポート(Aタイプコネクタ)もしくはPS/2マウスポート(ミニDIN6pin)を持つ機種)
対応OS
USB:Windows XP・2000・Me・98SE・98及びMac OS8.6以降(Mac OS Xは、OS標準ドライバでスクロール対応アプリケーションでのみスクロール可能)
PS/2:Windows XP・2000・Me・98SE・98・95・NT4.0(SP3以降)

接続する前に必ずお読みください。 [Windows用]

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、下のような画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

トラックボールの接続 [Windows用]

注意:トラックボールを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

トラックボールの接続

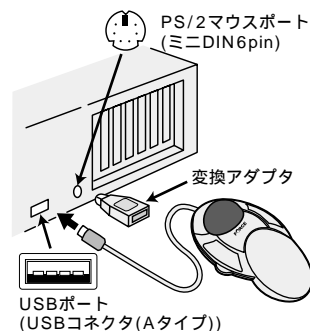
本製品は、USBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンピュータのトラックボールですので、接続には二通りの方法があります。

・USBインターフェイスによる接続

- 1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2.本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

・PS/2マウスポートによる接続

- PS/2マウスポート接続の場合、注意していただきたい事項がありますので、4ページを参照の上、接続してください。
- 1.コンピュータの電源を切ってください。
 - 2.コンピュータに接続されているマウス等が他があれば、取り外してください。
 - 3.付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
 - 4.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。



詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますのでご注意ください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。

USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。Windows XP・2000・Meは、下記インストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。USBヒューマンインターフェイスデバイス 次へ



検索方法を選択してください。
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) 次へ

トラックボールの接続 [Windows用] 続き



新しいドライバは、ハードドライブのドライバデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
 チェックボックスにチェックマーク () を入れずに 次へ

C:\¥WINDOWS¥INF

もしくは、
 C:\¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindowsのCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ (C) にチェックを



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
 USBヒューマンインターフェイスデバイス
 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス
 完了

PS/2 マウスポート接続の場合

本製品を接続する前に、内蔵ポインティングデバイスの切り離しを行ってください。

タッチパッド等のポインティングデバイスは、外付けPS/2マウス・トラックボール等と併用することはできません。代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合

1. 起動時、NECロゴ等が表示されている間に「F2」キーを押してください。
2. 詳細 NX/パッドを自動にしてください。

以前の機種では、使用する/使用しないの選択項目になっていますので、「使用しない」にしてください。

ソニー VAIOシリーズの場合

コントロールパネル Notebook Setupにて、タッチパッドを使用しないように設定してください。

東芝 Dynabookシリーズの場合

スタート プログラム 東芝ユーティリティあるいは、ハードウェアセットアップ ハードオプション ポインティング装置で、自動あるいはオフにしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

ThinkPadユーティリティで、トラックポイントを使用しないに設定してください。

コンピュータの電源を切ってください。

コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。

付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。接続方法については3ページを参照してください。

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。 [Windows用]

重要 (必ずお読みください)

本製品の添付ドライバソフトがインストールされていない状態でも、トラックボールの基本的な機能は使えます (Windows NT4.0 Windows 95を除く)。イーゼージャンプ、ボタン割り付け、サイドボタンの使用等の特別な機能を使う場合、添付ドライバのインストールが必要になります。

内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

USB接続の場合

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
 デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「 Alps GlidePoint 」を「標準PS/2マウス」あるいは「 Microsoft PS/2 Mouse 」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「 IBM Trackpoint 」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「 Synaptics TouchPad 」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「 Synaptics TouchPad 」を「標準PS/2マウス」あるいは「 Microsoft PS/2 Mouse 」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

PS/2接続の場合

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
 デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「 Alps GlidePoint 」を「標準PS/2マウス」あるいは「 Microsoft PS/2 Mouse 」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「 IBM Trackpoint 」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「 Synaptics TouchPad 」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「 Synaptics TouchPad 」を「標準PS/2マウス」あるいは「 Microsoft PS/2 Mouse 」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

そのうえで、ノートパソコンなどの場合、内蔵のポインティングデバイス (タッチパッド

ドライバソフトのインストール [Windows用]

添付ドライバのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてからおこなってください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



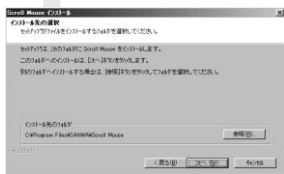
「FORCE 3ボタントラックボール」をクリックし、インストールを開始してください。
インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。
インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

D:\¥Setup.exe

と入力していただくと、インストーラが起動します。
(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



Scroll Mouse用InstallShieldウィザードへようこそ
..... 次へ(N) >



インストール先の選択
..... C:\Program Files\SANWA\¥ Scroll Mouse の状態で、次へ(N) >

ドライバソフトのインストール [Windows用] 続き



プログラムフォルダの選択
..... 「Scroll Mouse」の状態
で、次へ(N) >



InstallShieldウィザードの完了
..... 「はい、直ちにコンピューターを再起動します。」を選択して、終了。

ボタンの特長

左ボタン

クリックやダブルクリックなど、一般的なマウス左ボタンと同じです。

右ボタン

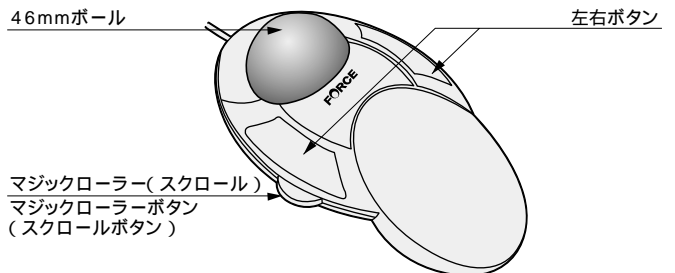
コンテキストメニューの表示など、一般的なマウス右ボタンと同じです。

マジックローラー(スクロール)

WWWブラウザ画面やドキュメント画面のスクロールに使用します。

マジックローラーボタン(スクロールボタン)

キーボードやマウス等で頻繁に使う操作を記憶させることができます。イメージキャンプ、オートパン、ズームなどを割り当てると便利でしょう。



ドライバソフトの特長 [Windows用]

ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているスクロールマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。



<マジックローラー>



ブラウズする速度
WWWブラウザやドキュメント画面でのスクロール速度を調節できます。

ブラウズする方向
マジックローラーを前方(向こう)に回すとドキュメント先頭方向にスクロールします。逆転を選択すると逆方向にスクロールします。

LED設定
ホイールとロゴのLEDのON・OFFを設定します。

<ポインタ>



ポインタ
マウスポインタの形を変えることができます。

ドライバソフトの特長 [Windows用] 続き

<カーソル>



ボタン検出
ダイアログボックスが画面に表示されたとき、ポインタを自動的にボタンへ移動させます。

ポインタの軌跡
移動残像を表示し、液晶画面でポインタを発見しやすくなります。この機能をサポートしていないモニタもあります。

ループ
ポインタを画面の上端や下端まで移動させ、それ以上動かしたとき、画面の反対側にポインタが現れるようになります。

<アクション>



マウスの速度
ポインタの移動スピードを調節できます。

ボタンを逆転
左右のボタン機能を切り替えます。

ダブルクリックの速度
ダブルクリックと認識させる間隔を調節できます。

<設定>



ボタン割り当て
 ショートカットキーなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。割り当てることが可能な機能は下の一覧をご覧ください。
 イージージャンプ、オートパン、ズームなどの機能も記憶することができます。ボタンをクリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。

【ボタン割り当て一覧】

- 左ボタン(メイン)
- 右ボタン
- 真ん中ボタン
- ダブルクリック
- Easy Jump
- ホームページ
- パン
- アプリケーションを実行する
- 拡大鏡
- ズーム
- Alt
- Ctrl
- Shift
- Arrow Down(キー)
- Arrow Up(キー)
- Arrow Left(キー)
- Arrow Right(キー)
- 切り取り(Ctrl+X)
- 切り取り(Shitt+Delete)

- コピー(Ctrl+C)
- コピー(Ctrl+Ins)
- Enter(復帰)
- Esc(エスケープ)
- エクスプローラ
- PageDown
- PageUp
- 貼り付け(Ctrl+V)
- 貼り付け(Shift+Ins)
- 実行
- スタート
- アプリケーション切替え
- Tab
- 元に戻す(Ctrl+BackSapce)
- 元に戻す(Ctrl+Z)
- 検索ウィンドウ
- ウィンドウヘルプ

Easy Jump(イージージャンプ)の特長

イージージャンプで8つの特別な機能を簡単に選ぶことが可能になります。



- アプリケーションの終了。
- ポインタが水平スクロールバーに移動します。
- ポインタが垂直スクロールバーに移動します。
- スタートメニューを開きます。
- WWWブラウザを開きます。
- ヘルプメニューを開きます。
- スクロールマウスのコントロールパネルを開きます。
- オートパン:ボールを動かしただけで、その方向に画面がスクロールされます。

アプリケーション:
 右ボタンに設定すると、実行しているアプリケーションから他のアプリケーションに素早く切り替えることができます。アプリケーションを選択する場合は右ボタンを押しながらマジックローラーボタンを押してください。アプリケーション選択画面が表示され、簡単に選択できます。

ズーム: Office97、Internet Explorerのズーム機能
 Ctrlキーを押しながらマジックローラーを向こうへ回すと拡大、手前に回すと縮小されます。この機能は片手で使うことができます。
 右ボタンに「Ctrl」キーを割り当てると、右ボタンとマジックローラーの組み合わせで、画面の拡大縮小が簡単になります。

パン:
 ボールを動かしただけで、その方向に画面がスクロールされます。

ドライバソフトの特長 [Windows用] 続き

モード

「Office97モード」は、Microsoft Intelli Mouse同様の機能になり、「Scroll Mouseモード」は本製品特有の機能で、スクロールバーを持つアプリケーションをサポートしています。

<バージョン情報>




本ドライバのバージョンがわかります。

<方向>



方向の設定
トラックボールの方向(位置)調節ができます。

ドライバソフトのアンインストール

タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Scroll Mouseを閉じる」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
スタート「プログラム(P)」 「Scroll Mouse」の中から「Scroll Mouseのアンインストール」を実行してください。

ドライバソフトのインストール [Mac OS 8.6 ~ 9.2.2用]

本製品の右ボタンや真ん中ボタン・スクロール機能を動作させるには、添付ドライバソフトをインストールする必要があります。下記にしたがってドライバソフトをインストールしてください。

このドライバソフトは、Mac OS X以降には対応していません。

Mac OS X(10.2以降)は、標準でインストールされているInternet Explorer、Mail、TextEditおよびFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

本製品を、USBポートに接続してください。
マウスドライバCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れます。
デスクトップに表示されたCD-ROMアイコンをダブルクリックして開きます。
フォルダが3つ表示されます。5 Bフォルダをダブルクリックしてください。

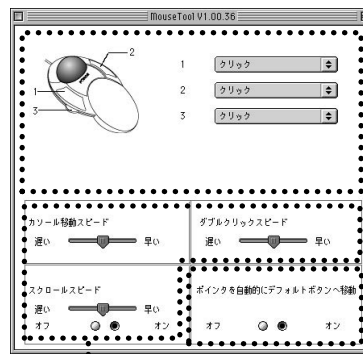
「Install MouseTool Driver」をダブルクリックしてください。「インストール」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。インストールが完了したら、「再起動」をクリックし、Macintoshを再起動させてください。



PowerBook、iBookでは、機能拡張マネージャで「トラックパッド」コントロールパネルのチェックをはずし、システムに読み込まないようにしておいてください。

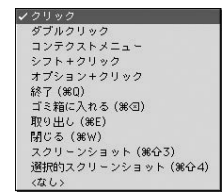
MouseToolコントロールパネル [Mac OS 8.6 ~ 9.2.2用]

アップルメニューから「コントロールパネル」 「MouseTool」を選択してください。以下の画面が表示されます。



各ボタンに機能を割り当てます。
ボタンをクリックすると選択リストが表示されます。

割り当て可能な機能は以下の通



それぞれ、スピードを調節できます。
スクロール機能はオフにすることも可能です。

ダイアログボックスが表示されたとき、二重に囲まれたボタン(デフォルトボタン)の上へマウスポインタを自動的に移動させる機能です。

ドライバソフトの削除(アンインストール)[Mac OS 8.6 ~ 9.2.2用]

マウスドライバCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れます。

デスクトップに表示されたCD-ROMアイコンを開き、5Bフォルダ内の「Install MouseTool Driver」をダブルクリックしてください。



「アンインストール」ボタンをクリックすると、アンインストールが開始されます。

アンインストールが完了したら「再起動」をクリックし、Macintoshを再起動させてください。

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は無償修理いたしますので、保証書を製品に添えて弊社までお送りください。
- 2)次のような場合は保証いたしかねます。また、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)お客様自身による改造または修理があると判断される場合。
 - (4)故障の原因が取り扱い上の不注意によると判断される場合。
 - (5)天変地異、並びに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (6)輸送途中の事故による故障及び損傷。
- 3)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 4)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の料金及び諸掛かりはお客様のご負担となります。
- 5)保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は弊社までお問い合わせください。
- 6)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(Q&A)
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点がございましたら、ぜひ一度、当社Webをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2004.4現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区曙町1-6-37 室茶仙台ビル ☎022-257-4838 FAX022-257-4833
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX092-471-8078
金沢 / ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

04/04/KNNT